



## ～教育講演会が行われました～



11月2日(土)に中高合同での教育講演会が行われました。講師として石川尚子氏(株式会社ゆめかな)をお招きし、「夢を叶えるコミュニケーション～最強の言葉と発想法～」という演題でご講演いただきました。私たちが一番コミュニケーションをとる相手は「自分自身」であり、その「自分自身」のセルフイメージをよくしていくことや、夢を叶えるスイッチを入れるのは、日々、自分や他者に投げかけるプラスの言葉である、というお話を聞くことができました。皆さんは夢を叶えるスイッチを見つけることができましたか? みなさんのふり返りを一部抜粋して紹介します。

今回の講演を聞き、考えが変わりました。高校時代の石川さんのように、自分もネガティブに考えてしまうことが多く、「どうしてこんなにダメなのか」など、よく考えていました。大事なのは考え方を換えること。「どうしよう。失敗したら大変だ。絶対いやだな」とよく考えている自分がいます。今回のことを受けて「いや絶対にいける。そのために努力したんだ」などと、プラスに考えられるようにしていきたいです。ブーメラン思考で「できる」って気持ちをもてるように、自分を少しずつ変えていきたいです。(2年生)

私は最近、自己肯定感が低くて、やる気が出ていませんでした。でも、石川さんの講話を聴いて「もう少しやってみよう」「きっと私はできる」と思えるようになりました。私には叶えたい夢があります。私のマイナス発言やネガティブ思考を、ポジティブ発言やプラス思考に変えるのはまだ先になるかもしれませんが、毎日できることを少しずつ頑張ろうと思いました。(1年生)

私が一番印象に残っているのは「最強の言葉“ありがとう”」です。これからは何か1つのことをしてもらったときや相手が自分を思ってくれたときに使うようにしていきたいです。また、できなかったときに、できなかった理由を考えるのではなく、どうしたらできるようになるかなど、プラスの方向にもっていく考えが必要だとわかりました。(1年生)



今自分が持っている夢、過去に持っていた夢などを大切に、諦めずに生活していきたいと思いました。その夢に向かって努力したり、練習したりするときにネガティブな考え方からポジティブな考え方に変えた方が、成長が早くなったり、上達したりすると感じました。普段からポジティブな気持ちでいるだけで気持ちが明るくなり、プラスの言葉が自分に返ってくると思いました。言葉によって現実には影響を受ける、という言葉にとっても共感できました。(3年生)

今までの自分には絶対できない発想や考え方を学ぶことができたのでよかったです。一番印象に残った言葉は「事実の一つ、解釈は無限」で、自分の見方や捉え方を変えるだけでこんなにも違うんだと衝撃を受けました。今回を機に、“夢を叶える”のために、セルフイメージを高めたり、物事のプラス面を見つけるようにしたりと、小さなことを毎日積み重ねていこうと思いました。また、自分との対話を大切にしていこうと思いました。(2年生)

この講演を聞いて、言葉一つで周りの人だけでなく自分の考え方や感じ方も変わることがわかりました。今までは何かをするときには「めんどくさいな」などネガティブに考えてしまっていたけど、これからは「自分ならできる!」「今できることは何だろう?」というように、ポジティブに考えていきたいと思いました。また、ブーメランの法則のように、相手や自分に良い面があったらたくさん伝え合っていきたいなと思いました。これからは周りの人とのコミュニケーションや「ありがとう」などの感謝の言葉を忘れないこと、常に視点を変えながら物事を考えることを心がけていきたいと思いました。(2年生)



私は幼い頃から今まで、いろいろな夢を叶える目的を描いてきました。その夢に共通することは「誰かの為に、自分の長所を活かして働く」ことでした。(今回の講演で自分の長所を発見したことにより)私の夢は「自分の得意分野(数学など)を活かして働く」ことであることがわかりました。自分自身とのコミュニケーションを通して、どうやったらこの目的や目標、夢が叶うのかをポジティブに考えていきたいです。今、この瞬間から夢を叶えるコミュニケーションをしたいです。(3年生)